

# 綾瀬川の水質を学べる施設



## 1. 元荒川水循環センター

元荒川水循環センターは熊谷市、行田市、吹上町、川里町、鴻巣市、北本市、桶川市の下水処理を行う下水処理施設です。処理場の広さは18 ha あり、処理人口は約60万人あります。処理された水の多くは元荒川に流されますが、非かんがい期（11月1日～3月31日）においては0.3 m<sup>3</sup>/sの水が綾瀬川に放流されています。毎年9月10日の下水道の日に施設見学会が開かれる他、それ以外の日でも年間を通じて施設見学を受け付けています。

問い合わせ先：元荒川水循環センター

◇住所：桶川市小針領家939

◇電話：048(728)2011



空から見た元荒川水循環センター



## 2. 越谷浄化施設

綾瀬川の水質浄化を目的に平成8年（1996）に完成した施設で、礫間接触酸化法という自然の浄化作用を用いて、綾瀬川の水を0.6 m<sup>3</sup>/sきれいにしています。この施設を汚水が通ることによって60～75%の汚れを除去しています。

問い合わせ先：江戸川河川事務所中川出張所

◇住所：埼玉県越谷市越ヶ谷4-2-41

◇電話：0489(62)2634



この下に浄化施設があります。



水質センター



## 3. 桑袋ビオトープ公園



足立区花畑にあった桑袋小学校跡地に、桑袋浄化施設と一体となって足立区が整備した公園です。約1.3haの敷地にため池やハス田がつけられ約360本の樹木が植栽される等、かつて足立区で見られた自然環境を再現し、地域に適した生態系を呼び戻すことを目的としています。

※ビオトープとは、ギリシア語の「bios」（生き物）と「topos」（住むところ）を語源にドイツで造られた「生物の生息する場所・育成する場所」を意味する言葉。



綾瀬川の生きものや植物を学ぶことができます。

### ●桑袋浄化施設

綾瀬川に合流する前の伝右川の水を浄化して、少しでもきれいに流すための施設で、平成16年9月に本格的に運用されました。浄化水量は0.22 m<sup>3</sup>/sです。浄化された水は綾瀬川に放流され、1部は桑袋ビオトープ公園の池にも流されています。



この下が浄化施設です。

### ●あやせ川清流館

園内には情報発信施設として「あやせ川清流館」が設置され、綾瀬川の水質や環境、ビオトープなどについて学習できます。定期的に園内及び周辺地域の自然観察会やイベントを一般に向けて開催している他に、小・中学校における総合学習など自然体験学習への対応も行っています。



開園時間：9:00～17:00（11月～1月は、16:30まで）

休園日：月曜。あやせ川清流館は月・火曜休館。

（祝日の場合、翌火曜休園）

年末年始（12月28日から翌年1月4日）

入園料：無料

アクセス：東武伊勢崎線「谷塚駅」もしくはつくばエクスプレス「六町駅」から東武バス「花畑桑袋団地」行きで「保育所前」下車。徒歩5分。

問い合わせ先：桑袋ビオトープ公園（あやせ川清流館）

◇住所：東京都足立区花畑8-2-2

◇電話：03(3884)1021

